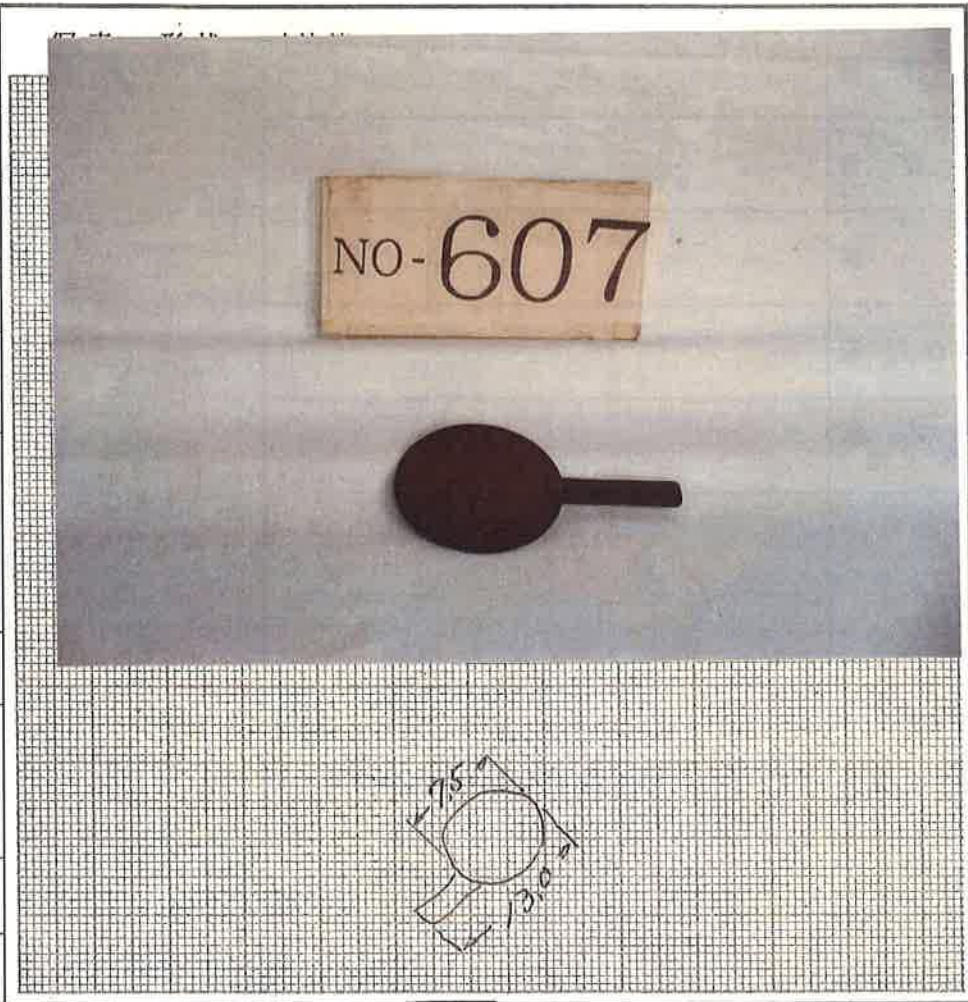


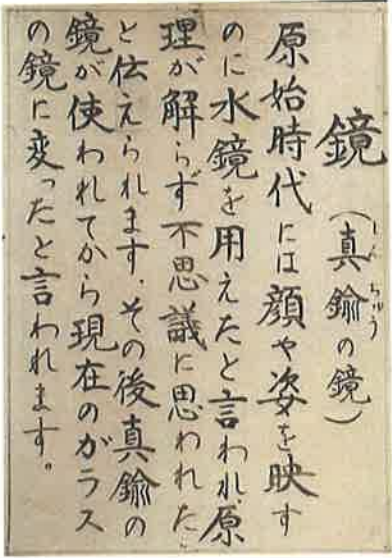
民俗資料調査カード

通番号	607	分類番号	530 116
-----	-----	------	-----------------------

資料名	地方名(カタカナで記入してください)	標準名
	御神鏡 テカカミ	御神鏡
寄贈・借用 年 月 日	昭和・平成 30 年 月 日	
寄贈者	住所	番地
	昭和村 金山町大字 大芦字	
所有者	氏名	
使用年代	明 大初年頃から 明 昭和 年頃まで使用・現在も使用中	
使用目的	神前に飾る鏡	
収蔵場所	弥平民具館	
備考		
調査年月日	平成 29 年 10 月 19 日	
調査員	玉梨民具保存会	



その他

製作地		<p>(使用方法の写真、または使用方法の説明)</p>
製作者		
材料		
製作時期		
購入先 (購入地)		
年号 焼印 墨書 等	<p>野田肥前吉政</p>	 <p>鏡 (真鍮の鏡) 原始時代には顔や姿を映すのに水鏡を用えたと言われ、原理が解らず不思議に思われたと伝えられます。その後真鍮の鏡が使われてから現在のかうスの鏡に変わったと言われます。</p>